

## 平成15年度 政策評価書（事前の事業評価）

担当部局 : 防衛局計画課  
実施時期 : 平成15年6月～8月

事業名 : 掃海艇（570トン型MSC）

政策分野 : 防衛力整備

事業内容 : 機雷の高性能化に対応し、必要な機雷対処能力を確保するため、能力向上を図った掃海艇（570トン型MSC）を平成16年度に1隻整備する。

所要経費 : 約180億円（後年度負担額を含む。）

評価の内容 :

### 1. 事業の目的

ホーミング（自動追尾）化など高性能化の傾向にある近年の機雷に対応するため、機雷の搜索と処分を合わせて行える水中航走式機雷掃討具を搭載した掃海艇を整備し、機雷対処能力の向上を図る。

### 2. 事業の必要性・適正性

#### (1) 当該事業の位置付け

防衛庁の政策分野及び上位の事業体系における当該事業の役割

「平成8年度以降に係る防衛計画の大綱（大綱）」において、海上自衛隊は、「必要とする場合に、主要な港湾、海峡等の警戒、防備及び掃海を実施し得るよう、潜水艦部隊、回転翼哨戒機部隊及び掃海部隊を有していること。」とされている。これに基づき、海上自衛隊は、掃海部隊として1個掃海隊群を含む27隻を整備・維持してきている。

「中期防衛力整備計画（平成13年度～平成17年度）」においては、周辺海域の防衛能力及び海上交通の安全確保能力を向上させるため、「艦艇については、護衛艦、潜水艦、掃海艇、ミサイル艇等を建造する。」としており、別表において（その他（15隻のうち7隻））、掃海艇の整備を計画しているところである。掃海艇については除籍が見込まれる艇の更新として、平成16年度に1隻整備することを予定している。

防衛庁が当該事業を実施する理由

我が国の安全を確保することは防衛庁の役割であり、高性能化した機雷を排除するための能力を向上させた掃海艇を整備することは、我が国の防衛に有用なものであり、防衛庁の専管事業として実施することが適当である。

当該年度から実施する必要性

高性能機雷であるホーミング機雷等に対応する上では、艇の前方に展開して機雷を搜索して処分する水中航走式機雷掃討具を装備して性能向上を図った掃海艇の整備は緊要性を有するものであり、平成19年度に見込まれる掃海艇1隻（「ひこしま」）の除籍に対応し、平成19年度に掃海艇1隻を就役させるため、平成16年度に整備する必要がある。

- (2) 当該事業の必要性  
既存の装備等によらない理由  
高性能機雷であるホーミング機雷等に対しては、艇の前方に展開し、機雷の搜索と処分をあわせて行える水中航走式の機雷掃討具による処分が有効であり、機雷対処を的確に実施できるよう、水中航走式機雷掃討具を備えた掃海艇が必要である。

代替手段との比較検討状況

機雷等の排除に掃海艇は必要不可欠である。高性能化した機雷の掃海が可能な水中航走式機雷掃討具を備えた掃海艇で要求性能を満たすと考えられるものは諸外国に無く、輸入により導入することはできないため、建造するもの。

- (3) 当該事業における装備品等の数量等の事業内容の必要性・妥当性  
具体的な構成、数量等の必要性及び妥当性  
平成19年度に見込まれる掃海艇1隻「ひこしま」の除籍に対応して、機雷の高性能化に対応して性能向上を図った掃海艇1隻を平成16年度に整備するものであり妥当であると考えられる。

### 3. 事業実施の効果・時期

(1) 実施効果

得ようとする効果

性能向上を図った掃海艇を整備することにより、部隊の要員を危険にさらすことなく高性能化した機雷の掃海が可能となり、周辺海域の防衛能力及び海上交通の安全確保能力を維持向上させる効果が得られる。

効果の把握の仕方

各種試験により建造された掃海艇の性能について確認するとともに、運用試験を実施しその作戦運用における効果的な用法等を確認及び開発する。

効果の達成見込みの根拠

技術研究本部で実施した掃海艇の技術開発における各種技術・実用試験を行い、必要な性能向上が図られる見込みである。

(2) 実施時期

平成16年度に建造に着手、平成19年度就役予定。

今後の対応： 機雷の高性能化に対応し、機雷の搜索と処分をあわせて行える水中航走式機雷掃討具の搭載により機雷対処能力の向上を図った掃海艇は、我が国防衛に有用であると評価できることから、平成16年度に所要の予算要求を行う。

その他の参考情報：参考資料

- |      |                         |
|------|-------------------------|
| 別紙第1 | 「掃海艇(16MSC)の概要図」        |
| 別紙第2 | 「主要性能対比」                |
| 別紙第3 | 「基幹部隊の見直し及び主要事業(海上自衛隊)」 |